もし、自分が新聞記者だったら

射水市立新湊中学校　一年　渋谷はるな

もし、自分が新聞記者だったらどのような内容の記事を書きたいかなと考えました。そして頭の中に、二種類の内容の記事を特に書きたいと考えました。

一つ目は、戦争や事件、火事などのおそろしさや悲しんでいる人達の様子を使える事が出来る記事を書きたいと思いました。

なぜなら、日本や世界には事件や戦争、自然災害がたびたびおこっています。そしてそのために悲しんだり、傷ついたり人達がいます。そしてその事を自分が知ったのも新聞でした。自分はその記事を見た時に自分に出来る事はないかと考えるようになりました。だから、もし、自分が新聞記者だったら、そういう内容の記事を書いて少しでもいろんな人が防犯、防災を心がける事で少しずつ事件などが減っていき一人でも多く悲しんでいる人が減っていけばいいと思います。

射水市立新湊中学校

二つ目は、心がなごむような地域の話題や子ども達の話題を記事にしたいと思いました。

なぜなら、新聞を読んでいろんな人達が少しでも地域に関心をもったりしてもらえるかもしれないし、おとしよりやだれがみても、楽しい気分になる事が出来ると思ったので、自分が新聞記者だったら、地域の話題や子ども達の事を記事にしたいと思いました。

今回、自分が新聞記者だったらということを考えて自分は、自然災害や事件のおそろしさを伝えたり、地域の話題を記事にしたいと思いました。また、自分達のくらしと新聞との関わりについても考える事が出来ました。自分の家では、毎日家族が新聞を読んでいて、新聞のおかげで良いスタートをする事が出来たり役にたつ情報を知る事が出来ます。

新聞は自分達の生活になくてはならないそんざいになっていて、そして自分達の手に届くまでには、新聞記者や配達員のおかげである。自分はその人達に感謝したいと思います。

射水市立新湊中学校